



令和6年6月27日

垂井町立宮代こども園

例年よりも遅い梅雨がやってきました。晴れた日には、子どもたちは園庭で思いっきり体を動かして遊んだり、ホースから出る水しぶきを浴びたりしながら元気に過ごしています。水分補給や汗の始末など、健康に留意しながら、子どもたちと遊んでいきたいと思います。

水・泥遊びをしたよ



土がドロドロになるよ！

ぬるぬるして気持ちいい～



泥パックするよ



水・泥んこ遊びが始まりました。全身を泥だらけにして遊ぶ子、赤土山でコツコツと泥だんごを作る子など、それぞれの遊び方で泥や土や水の感触を味わったり、心地よさを感じたりしながら楽しんでいます。『どうしたら、水が流れるか。』『どうしたら、だんごの形が作れるか』など、子どもたちで考えながら遊びを進めている姿が見られます。



地域の方からたくさんの百合の花をいただきました。ありがとうございました。

おじいちゃん、おばあちゃんに会いに行ったよ (美濃里、ゆのきがわへの訪問)



何をしているの？

おじいちゃん、
おばあちゃん
こんにちは！

また来るね！



おじいちゃん、おばあちゃんとふれ合ったよ (一人暮らしの高齢者・介護者とのつどいに参加)



また、遊ぼうね！

肩もみ、気持ちいい？



『虹』の歌をうたったよ。

美濃里、ゆのきがわに訪問したり、一人暮らしの高齢者・介護者とのつどいに参加したりするなど、お年寄りといふれあい交流をしました。美濃里とゆのきがわの訪問では、「宮代こども園のリーダーが、会いにきたよ!」と、自己紹介をして、子どもたちが作ったハートのペンダントを渡しました。まちづくりセンターで行われた一人暮らしの高齢者・介護者とのつどいでは、ふれ合い遊びをしたり、歌を聴いてもらったりしました。おじいちゃん、おばあちゃんの写真に子どもたちもにこにこ。温かい時間を過ごすことができました。